

事業所名

姫島こども園 放課後等デイサービス

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

R7

年

1月

22日

法人（事業所）理念	・本人主体の支援 ・家族支援 ・ライフサイクル支援				
支援方針	・本人の発達や障がいに応じた支援により、基本的信頼関係が形成され、コミュニケーションの力や他児との関わり方を身につけられるように援助します。 ・保護者が我が子の立場に立った理解に努め、親子関係・きょうだい関係が良くなるように家庭、関係機関と連携を取りながら支援します。				
営業時間	8時	45分	17時	30分	送迎実施の有無 あり <input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/>
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・保護者から聞き取り、健康面や生活面の本人の様子を家庭と共有する。必要に応じて、医療機関と連携する。 ・日中の活動を通して、衣服の着脱やトイレトレーニングなどの日常生活動作が身につけられるように、職員と一緒に取り組む。			
	運動・感覚	・本人の興味に合わせて活動を設定し、体の動かし方（粗大運動・微細運動）を知り運動の楽しみを感じられるようにする。 ・感覚に過敏さや苦手さがある場合は、しんどさの理由や原因を考えながら、必要に応じて個別に対応する。			
	認知・行動	・子ども1人1人に添った興味を把握し、好きなことに取り組みながら、興味や関心を広げ、遊びのルールや物の使い方を理解できるようにする（数字、文字、音楽、製作、クッキング、交通ルール、お金の使い方等）。 ・子どもの困った行動、理解の難しい行動に対しては、子どもの気持ちや立場に立って行動の理解に努めている（自傷、こだわり等）。			
	言語 コミュニケーション	・本人なりの表現を受けとめ、意思や要求を丁寧に確認する。 ・本人の思いを言葉にして返ししながら、言葉での表現が増えるようにする。			
	人間関係 社会性	・小集団の中で、職員や友だちと信頼関係を作り、やりとりをする経験を積む。 ・困りごとや悩みを職員に話し、一緒に問題を解決する経験を積めるようにする。			
家族支援	・グループ相談や個別相談等で、本人や家族、きょうだいの話を聞き、相談にのっている。 ・様々な子育ての問題を解決する家族力、相談力を高める。 ・家族で参加できるさまざまな行事を企画している。	移行支援	・進路や就労に対する悩みを聞き、情報提供をする。		
地域支援・地域連携	・学校生活や地域での悩みを聞き取り、助言をする。 ・関係機関と連携し、情報共有を行なう（区役所、相談支援事業所、放課後等デイサービス、医療機関、学校等）。	職員の質の向上	・研修の機会を設けている（子どもの発達について、虐待、人権、防災等）。		
主な行事等	・丹波遠足（春、秋） ・比良遠足（湖水浴） ・もちつき ・おでかけイベント（長期休暇）				